

昼間コース

2025年度

学生募集要項

一般選抜

【前期日程・後期日程】

小樽商科大学

**2025 年度 小樽商科大学
個別学力検査等のお知らせ**

選 抜 区 分		募集人員 ^{※1}	個別学力検査等	合格発表日
昼 間 コ ー ス	一般選抜（前期日程）	280 人	2025 年 2 月 25 日（火）	2025 年 3 月 6 日（木）
	英 語 重 視 枠	（230 人）		
	数 学 重 視 枠	（ 50 人）		
	一般選抜（後期日程）	70 人	実施しない	2025 年 3 月 21 日（金）
	学 校 推 薦 型 選 抜	95 人	実施しない	2025 年 2 月 10 日（月）
	一 般 枠	（ 85 人）		
	専 門 学 科 ・ 総 合 学 科 枠	（ 10 人）		
グ ロー カ ル 総 合 入 試（総合型選抜）	20 人	第一次選抜：実施しない	2024 年 12 月 5 日（木）	
一 般 枠	（ 15 人）	第二次選抜 ^{※2} ：		
理 系 枠	（ 5 人）	2024 年 11 月 17 日（日）		
帰 国 子 女 入 試	若干名	2024 年 11 月 16 日（土）	2024 年 12 月 5 日（木）	
私 費 外 国 人 留 学 生 入 試	若干名	2025 年 2 月 8 日（土）	2025 年 3 月 6 日（木）	
小 計	465 人			
夜 間 主 コ ー ス	一般選抜（前期日程）	20 人	2025 年 2 月 25 日（火）	2025 年 3 月 6 日（木）
	学 校 推 薦 型 選 抜	20 人	2024 年 11 月 16 日（土）	2024 年 12 月 5 日（木）
	社 会 人 入 試	10 人	2024 年 11 月 16 日（土）	2024 年 12 月 5 日（木）
	小 計	50 人		
合 計		515 人		

※1 （ ）は内数です。

※2 グローカル総合入試（総合型選抜）は、英語によるグループディスカッションと英語を主体とした個別の口頭試問による第二次選抜を行います。

出願状況、追加合格に関するお知らせについては、下記で公表いたします。

小樽商科大学受験生サイト (<https://nyushi.otaru-uc.ac.jp/>)

※ 下記の QR コードでアクセスすることができます。



目 次

■ 一般選抜・昼間コース【前期日程・後期日程】

1	アドミッション・ポリシー	1
2	募集人員	1
3	出願資格	2
4	出願手続	2
5	選抜方法	8
6	大学入学共通テストの受験教科・科目名	8
7	個別学力検査の日時等	9
8	配点	10
9	試験場	11
10	合格者の発表	11
11	入学手続	11
12	追加合格の発表	12
13	欠員補充第2次募集	12
14	障がい等のある入学志願者の事前相談について	12
15	入試情報開示	13
16	個人情報の取扱いについて	13
	注意事項	14

2025 年度 小樽商科大学学生募集要項

(昼間コース；一般選抜：前期日程・後期日程)

1 アドミッション・ポリシー（抜粋）

小樽商科大学は、「現代社会の複合的、国際的な問題の解決に貢献しうる広い視野と深い専門的知識及び豊かな教養と倫理観に基づく識見と行動力により、社会の指導的役割を果たす品格ある人材の育成を目的とする。」（小樽商科大学学則第1条第1項）という理念に基づき次のような人を求めています。

求める学生像

- (1) グローバルな視野のもと地域の社会・経済・文化の発展に貢献する意欲のある人
- (2) 異なる文化・考え方を理解しつつ、自己の能力を高める意欲を持ち、社会科学、人文科学、自然科学等を学ぶために必要な基本的知識を身に付けている人
- (3) 生涯を通じて学ぶことに意義を認め、新たな知識や世界に触れることに喜びを見出すことのできる人

本学では、様々な社会現象や経済社会問題を対象として、新しい知識、理論、方法などを学び、それを使いこなす能力を涵養します。そのためには、入学以前から、文化、思想、歴史、言語、社会科学、自然科学など、特定の科目にとらわれない幅広い学習をしていること、学ぶ意欲を身に付けていることが必要です。

われわれの社会は、文化、思想、歴史、言語、情報技術（IT）、法制度、経済活動など多様な要素で成り立っています。入学前に幅広い知識を修得することは、一見無関係のようにみえても大学で複雑な社会の仕組みを理解し、新しい知識・理論を学ぶ際に必ず役に立つのです。

※アドミッション・ポリシーの全文は本学 Web サイトを参照してください。

https://www.otaru-uc.ac.jp/education/ug_policy/

2 募集人員

学部・学科名	入学定員	募集人員		
		前期日程		後期日程
		英語重視枠	数学重視枠	
商 学 部 { 経 済 学 科 商 学 科 企 業 法 学 科 社会情報学科	465 人	230 人	50 人	70 人

注 1) 学部一括で募集し、学科への所属は、1 年次終了時に決定する。

注 2) 前期日程では英語重視枠 230 名、数学重視枠 50 名に分けるが、募集は一括で行う。

3 出願資格

次のいずれかに該当し、かつ、本学が指定した令和7（2025）年度大学入学共通テストの教科・科目（8頁の「6 大学入学共通テストの受験教科・科目名」参照）を受験している者

- (1) 高等学校もしくは中等教育学校を卒業した者及び2025年3月卒業見込みの者
- (2) 通常の課程による12年の学校教育を修了した者及び2025年3月修了見込みの者
- (3) 学校教育法施行規則第150条の規定により高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者のうち、次の各項目の一に該当するもの及び2025年3月31日までにこれに該当する見込みのもの

ア 外国において学校教育における12年の課程を修了した者及び2025年3月31日までに修了見込みの者もしくはこれに準ずる者で文部科学大臣の指定したもの

イ 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を修了した者

ウ 専修学校の高等課程（修業年限が3年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。）で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者

エ 文部科学大臣の指定した者

オ 高等学校卒業程度認定試験規則による高等学校卒業程度認定試験に合格した者（学校教育法施行規則附則第2条の規定による廃止前の大学入学資格検定規程による大学入学資格検定に合格した者を含む。）

カ 本学において、個別の入学資格審査により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者で、18歳に達したもの

注 出願資格(3)一カにより出願する場合は事前審査が必要となるので、詳細は教務課入試室に電話で照会してください。

4 出願手続【前期日程・後期日程】

- (1) 出願期間及び出願書類提出先

出願は、「インターネット出願システム」により行う。（紙媒体の募集要項の配布は行わない。）
詳細な手続については「インターネット出願手続の流れ」（5頁～7頁）を確認すること。

出願期間：2025年1月27日（月）から2025年2月5日（水）

郵送の場合は、「簡易書留・速達」とし、2月5日（水）必着とする。

直接持参する場合は、8:30～17:15まで（12:00～13:00を除く。）とし、土曜日及び日曜日は取り扱わない。

出願書類提出先：〒047-8501 小樽市緑3丁目5番21号 小樽商科大学教務課入試室

インターネット出願システムへの登録及び検定料の支払いが完了しても、出願書類が提出期限までに届かない場合は、出願を受理しないので、注意すること。

(2) 出願書類等 (*印は、本学所定の様式)

書類等	提出者	摘 要
インターネット出願システムより登録・印刷	*入 学 志 願 票 全員	インターネット出願システム（本学受験生サイトからアクセス）にて所定の事項を入力し、出願前3ヶ月以内に撮影した志願者のカラー写真データ（上半身・脱帽・正面向き・背景なし・JPEG形式・3MB以内のもの）をアップロードすること。（写真を更にスマートフォン等で撮影したものは不可。）
	[ア] *写 真 票 前期日程志願者	その後、検定料の支払い手続きを行い、入学志願票及び写真票をそれぞれA4片面でカラー印刷すること。
	写真のアップロード 全員	印刷した入学志願票の所定欄には[ウ]大学入学共通テスト成績請求票を貼り付けること。
	[イ] *宛 名 シ ー ト 全員	インターネット出願システムから本学様式の宛名シートを印刷し、出願用封筒（市販の角形2号封筒）に糊付け等で貼り付けること。 ※ 本学の前期日程と後期日程の両方に出願する場合は、試験日程ごとに宛名ラベルを出力し、必ず封筒を分けて出願すること。
書 面 で 準 備 す る 資 料	[ウ] 大学入学共通テスト成績請求票 全員	<p>大学入試センターから交付されている成績請求票（前期日程志願者…国公立前期日程用、後期日程志願者…国公立後期日程用）をそれぞれ入学志願票の所定の欄に貼付すること。</p> <p>前期日程を志願する者</p> <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px; width: fit-content; margin: 5px auto;"> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; display: inline-block; text-align: center;">前</div> 令和7 共通テスト成績請求票 国 公 立 前 期 日 程 用 </div> <p>後期日程を志願する者</p> <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px; width: fit-content; margin: 5px auto;"> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; display: inline-block; text-align: center;">後</div> 令和7 共通テスト成績請求票 国 公 立 後 期 日 程 用 </div>
	[エ] *活動実績報告書 後期日程志願者	本人自筆（パソコン等による入力不可）のこと。 様式を小樽商科大学受験生サイト「募集要項」ページ (https://nyushi.otaru-uc.ac.jp/examination/guideline/#a3) よりダウンロードして、印刷すること。

書面で準備する資料	[オ] 調査書	全員	<p>学校長が作成し、厳封したもの。</p> <p>ただし、高等学校卒業程度認定試験合格者及び大学入学資格検定合格者は、合格証明書（又は合格成績証明書）。廃校・被災等で調査書が得られない場合は、成績証明書等これに代わる書類を提出すること。</p> <p>なお、過年度卒業生については、従前の様式による調査書の提出を可とする。</p> <p>※ 前後期併願者は2部必要となるので注意すること。</p>
	[カ] 角形2号封筒	全員	<p>市販の角形2号封筒を用意し、[イ]で出力した宛名シートを貼り、出願に必要な書類を封入して提出すること。</p> <p>※ 前後期併願者は2通必要となるので注意すること。</p>
	[キ] その他	該当者	<p>日本に居住する外国人は、在留カードの写し（転入届をすませしていない者は、パスポートの写し）を提出すること。</p>
払込手続をするもの	[ク] 検定料	全員	<p>17,000円。（払込手数料別、志願者負担）</p> <p>インターネット出願システムに表示される指示に従って、期日までに支払うこと。（支払方法は、コンビニエンスストア、クレジットカード、銀行ATM（ペイジー）より選択可能。）</p> <p>なお、原則、既納の検定料は返還しない。ただし、次の場合に限り、申出により検定料相当額（④に該当するときは13,000円）を返還する。</p> <p>① 出願しなかった場合</p> <p>② 出願書類が受理されなかった場合</p> <p>③ 二重に払い込んだ場合</p> <p>④ 大学入学共通テスト受験科目の不足等により出願資格を欠くことが判明した場合</p>

(3) 出願上の注意

- ・ 出願書類に不備がある場合は、受理しない。
- ・ 受理した出願書類等は、いかなる理由があっても返還しない。
- ・ 本学の「前期日程」と「後期日程」の両方に出願する場合、必ずそれぞれ別の封筒に出願書類を入れて提出すること。
- ・ 出願書類提出後、入学志願票の連絡先等に変更があった場合は、教務課入試室に速やかに連絡すること。

(4) 受験票について

出願書類が受理された志願者には、2月17日（月）10:00（予定）より、インターネット出願システムから受験票の印刷が可能となるので、前期日程志願者は、各自印刷して試験当日必ず持参すること。

インターネット出願手続の流れ

小樽商科大学ではインターネット出願を行うためのシステムとして「Post@net(ポスタネット)」を利用しています。

出願完了までの流れは以下のとおりです。



STEP1 事前準備

- ・インターネットに接続されたパソコンやスマートフォン・タブレットのほか、プリンターや受信可能なメールアドレス※を用意してください。
※迷惑メール対策をされている場合、「Post@net」や本学からのメールを受信できない場合がありますので、『@postanet.jp』『@office.otaru-uc.ac.jp』の受信許可を必ず行ってください。
- ・「出願手続」の「出願書類等」を確認し、出願期間前に準備できる必要書類等については、早めに準備を始めておいてください。

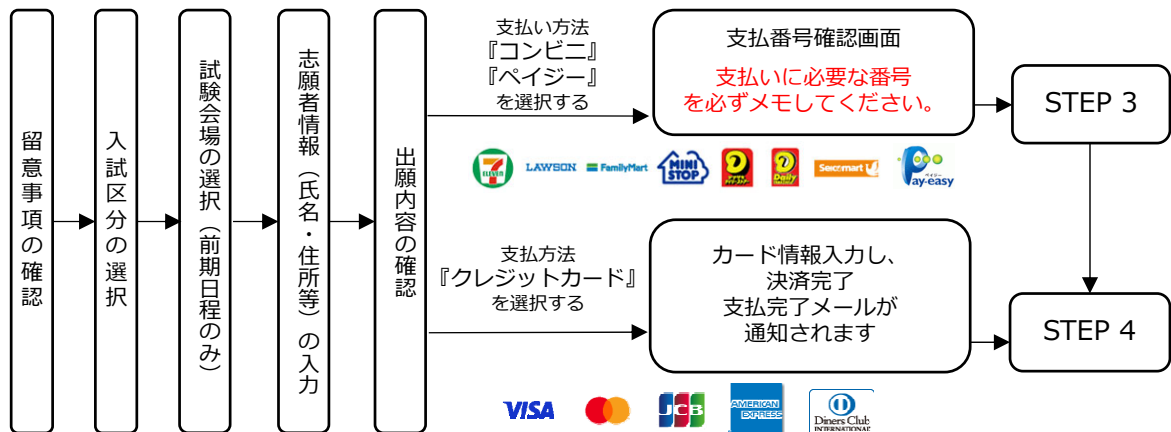
主な必要書類等（入試区分により、必要な書類が異なります。）

顔写真データ	出願登録の際に、顔写真のアップロードが必要になります。 ・3か月以内に撮影した無帽・上半身（服装自由）・正面向き・背景なし ・写真データの形式はJPEG形式、3MB以内 ※出願システムに写真データをアップロード後、縦4：横3のサイズにトリミングすることもできます。 ※ <u>写真を更にスマートフォン等で撮影したデータは、画像が粗くなり本人確認ができないため受理できません。</u>
調査書	学校長が作成し、厳封したもの。
大学入学共通テスト成績請求票	大学入試センターから交付されるもの。

- ・出願には「Post@net」への登録が必要です。
本学受験生サイト (<https://nyushi.otaru-uc.ac.jp/examination/guideline/>) から「Post@net」にアクセスし、ログイン画面の「アカウント作成」から登録を行ってください。

STEP2 出願登録

- ・「Post@net」にログインしてください。なお、出願登録は各入試区分の出願期間内のみ行うことができます。
- ・画面の手順や留意事項を確認して、必要事項を入力してください。



- ・志願者情報の入力・確認画面では、必ず入力した内容（特に氏名・生年月日・電話番号・住所）に誤りがないか、十分に確認してください。志願者情報の確認画面を過ぎると内容の変更ができません。

STEP3 検定料の支払（コンビニ・ペイジーを選択した場合のみ）

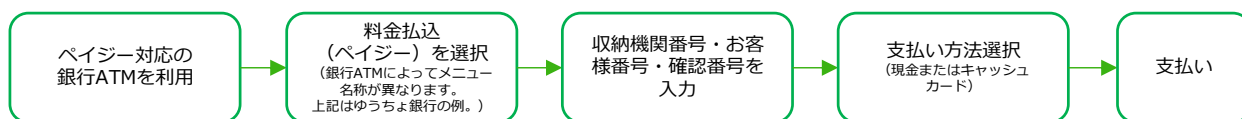
・出願期間最終日の23時59分までに、下記手順に従って検定料をお支払いください。

■コンビニ



お支払いになるコンビニによって操作方法が異なりますので、「学校一覧」から「小樽商科大学」を検索し、「はじめに」ページにある「入学検定料のお支払方法について」を参照の上、必要な情報のメモ等をし、支払い期限までに入学検定料を支払ってください。

■ペイジー（銀行ATM）



■ペイジー（ネットバンキング）

収納機関番号・お客様番号・確認番号を控え、各自で支払い方法を確認し入学検定料を支払ってください。

※コンビニ・ペイジーでの支払いに必要な番号を忘れた場合、「Post@net」へログインし「出願内容一覧」より小樽商科大学の「出願内容を確認」を選択すると、支払番号の確認画面についても再表示できます。

なお、支払期限を過ぎると、登録した内容での検定料のお支払いができなくなります。

■払込手数料

検定料が3万円未満	700円（税込）
検定料が3万円以上	1,000円（税込）

- ・入学検定料の他に別途、払込手数料が必要です。
- ・ご利用の銀行によって、別途事務手数料が発生する可能性があります。
- ・一度納入した入学検定料は、原則返金しません。
- ・入学検定料支払いの領収書は提出不要です。控えとして入学試験が終わるまで保管してください。

STEP4 出願書類の印刷・郵送

- ・下記手順に従ってWeb入学志願票、封筒貼付用宛名シートを印刷してください。

- ①「Post@net」へログインし「出願内容一覧」より小樽商科大学の「出願内容を確認」を選択し「入学志願票ダウンロード」、「封筒貼付用宛名シートダウンロード」をクリックして、それぞれのPDFファイルをダウンロードします。
- ②①のPDFファイルをページの拡大・縮小はせずにA4・カラーで印刷してください。
- ③印刷したWeb入学志願票と、調査書などの必要書類を同封して郵便局窓口から郵送してください。封筒貼付用宛名シートの出力ができない場合は、直接封筒に記入して下さい。
※郵便番号・住所・氏名を記入して必要書類を簡易書留・速達で郵送してください。



市販の角形2号封筒に封筒貼付用宛名シートを貼り付けて必要書類を封入してください。

STEP1～STEP4をすべて完了し、期限内に出願書類を本学に提出することによって、出願が正式に受理され、受験票が発行されます。
(出願登録・検定料支払い・出願書類提出のいずれかが行われなかった場合は、出願が受け付けられません。)
※出願に際しては、「出願期間」を十分に確認の上、できるだけ余裕をもって出願してください。

【出願完了】

出願はインターネット出願サイトでの登録完了後、検定料を支払い、出願書類を郵送して完了となります。

登録が完了しても **出願書類が提出期限までに届かない場合は、出願を受理しません**ので注意してください。

STEP5 受験票の印刷

- ・下記手順に従ってデジタル受験票を印刷してください。
- ・受験票の発行開始日(予定)については「出願手続」の「受験票について」でご確認ください。

- ①「Post@net」へログインし「出願内容一覧」より小樽商科大学の「出願内容を確認」を選択し「デジタル受験票ダウンロード」をクリックして、PDFファイルをダウンロードします。
- ②①のPDFファイルをページの拡大・縮小はせずにA4・カラーで印刷してください。
- ③試験当日に必ず受験票を持参してください。

※試験日の4日前までに、受験票が発行できない場合は教務課入試室(☎0134-27-5254)までご連絡ください。

その他の留意事項

- ・インターネット出願サイト利用中の操作ミスや、接続不良を理由とした出願期間後の申込は受付けないので、インターネット環境に不安のある場合は、必ず出願期間前に、教務課入試室まで申し出ること。
- ・インターネット出願システムの登録後、登録内容の修正はできないため、登録前に誤りがないか十分に確認のうえ、登録すること。万が一、登録内容の修正が必要となった場合は、印刷した出願書類の該当箇所を二重線で修正するとともに、修正内容を教務課入試室に連絡すること。
- ・出願登録は各入試区分の出願期間開始日の0時から出願期間最終日の23時59分まで行うことを可能とする。ただし、検定料の支払いは出願期間最終日までとし、出願書類の郵送は出願期間最終日の必着とする。

5 選抜方法

【前期日程】

大学入学共通テストの成績及び個別学力検査の成績の合計点並びに調査書を総合して判定する。
 なお、本学の入学者選抜において、過年度の大学入学共通テストの成績利用は行わない。
 また、個々の科目の成績について、合格基準点は設けていない。
 初めに数学重視枠に定める配点基準を用いて上位 50 名の合格者を決定し、次にこの合格者に含まれなかった受験者の中から英語重視枠に定める配点基準を用いて残りの合格者を決定する。

【後期日程】

大学入学共通テストの成績及び調査書を総合して判定する。
 なお、本学の入学者選抜において、過年度の大学入学共通テストの成績利用は行わない。
 また、個々の科目の成績について、合格基準点は設けていない。
 可否ラインに同点で並んだ場合に、調査書及び活動実績報告書を採点し評価する。

6 大学入学共通テストの受験教科・科目名【前期日程・後期日程】

大学入学共通テストの受験教科・科目は次のとおり。

この表に示した教科・科目を受験しなかった者は、前期日程志願者及び後期日程志願者ともに、選抜の対象とならないので、必ず志願者本人の責任で確認すること。

学部・学科名	志願者に解答させる教科・科目名	
商学部 { 経済学科 商学科 企業法学科 社会情報学科	国語 (『国』)	
	地歴 公民 (『地総、地探』、『歴総、日探』、 『歴総、世探』、『地総/歴総/公』、 『公、倫』、『公、政・経』)	から 1又は2
	理科 (『物基/化基/生基/地基』、 『物』、『化』、『生』、『地』)	から 1又は2
	情報 (『情Ⅰ』)	
	数学① (『数Ⅰ、数A』、『数Ⅰ』から1) 数学② (『数Ⅱ、数B、数C』) 外国語 (『英』、『独』、『仏』、『中』、『韓』から1)	から3
	[5教科以上7科目]	

- 地歴公民の『地総/歴総/公』及び理科の『物基/化基/生基/地基』を選択する場合は、出題範囲から2つを選択解答する必要がある。この場合、選択した2つの合計得点(100点満点)をもって1科目の得点とする。
- 『公、倫』と『公、政・経』の組合せは選択できない。『地総/歴総/公』で選択解答するものと同一名称を含む科目は選択できない。
- 地歴公民及び理科はそれぞれ1科目以上の受験を必須とする。情報は選択可能とする。
- 外国語の『英』を受験する場合は、必ずリーディング及びリスニングの両方を受験すること。リーディング又はリスニングのどちらかを受験しなかった場合は、『英』を受験した者とはみな

さないの注意すること。ただし、大学入学共通テスト出願時に受験特別措置としてリスニングを免除された者を除く。(この場合の配点については10頁「8 配点」表中の備考欄を参照のこと。)

(5) 旧教育課程履修者等は、経過措置として、新教育課程による出題科目に加えて、以下の旧教育課程による出題科目を選択することができる。

ただし、数学の『旧簿記・会計』、『旧情報関係基礎』を選択できる者は、高等学校又は中等教育学校等においてこれらの科目を履修した者及び専修学校の高等課程修了者に限る。

・地歴公民

『旧世界史A』、『旧世界史B』、『旧日本史A』、『旧日本史B』、『旧地理A』、『旧地理B』、『旧現代社会』、『旧倫理』、『旧政治・経済』、『旧倫理、旧政治・経済』

・数学

『旧数学Ⅰ・旧数学A』、『旧数学Ⅰ』、『旧数学Ⅱ・旧数学B』、『旧数学Ⅱ』、『旧簿記・会計』、『旧情報関係基礎』

・情報

『旧情報』

7 個別学力検査の日時等【前期日程】

個別学力検査 2025年2月25日(火)

学部・学科名	時間	教科・科目等	備考
商学部 { 経済学科 商学科 企業法学科 社会情報学科	9:50 ～ 11:30	英語 英語コミュニケーションⅠ、英語コミュニケーションⅡ、英語コミュニケーションⅢ、論理・表現Ⅰ、論理・表現Ⅱ、論理・表現Ⅲを総合して出題する。 聞き取り・書き取りは行わない。	①英語、数学、国語の3教科全てを受験すること。 なお、1教科でも未受験科目がある場合、不合格となるので注意すること。
	13:00 ～ 14:40	数学 (第一群) 数学Ⅰ、数学Ⅱ、数学Aの全範囲と、数学Bの「数列」、数学Cの「ベクトル」を総合して出題する。 (第二群) 数学Ⅰ、数学Ⅱ、数学Ⅲ、数学Aの全範囲と、数学Bの「数列」、数学Cの「ベクトル」及び「平面上の曲線と複素数平面」を総合して出題する。	②数学は、第一群又は第二群のいずれか一群を受験時に選択する。 ③旧教育課程履修者に配慮した出題内容とするが、特別な経過措置はとらない。
	15:50 ～ 17:30	国語 現代の国語、言語文化、論理国語、文学国語、国語表現、古典探究	

● 入学試験問題用紙に、各教科の大項目ごとの配点を示す。

8 配点

【前期日程 英語重視枠】

学部・学科名	教科名	大学入学共通テスト 成績換算点（換算率）	個別学力検査	合計	備考
商学部 （経済学科 商学科 企業法学科 社会情報学科）	国語	200点（100%）	*200点	700点	①*は、いずれかの教科のうち得点の低い教科の点数を1/2に換算する。 ②大学入学共通テストにおける外国語の『英』の配点は、リーディング（100点満点）とリスニング（100点満点）の合計点200点満点を利用する。ただし、リスニングを免除された者については、リーディング（100点満点）を200点満点に換算して利用する。 ③地歴公民、理科、情報の中で得点の高い3科目の成績を採用する。
	数学	200点（100%）	*200点		
	外国語	英 200点（100%） 独仏中韓 200点（100%）	200点	400点	
	地歴公民情報	各100点（100%）	—	300点	
	合計	900点	500点	1400点	

【前期日程 数学重視枠】

学部・学科名	教科名	大学入学共通テスト 成績換算点（換算率）	個別学力検査	合計	備考
商学部 （経済学科 商学科 企業法学科 社会情報学科）	数学	200点（100%）	200点	400点	①*は、いずれかの教科のうち得点の低い教科の点数を1/2に換算する。 ②大学入学共通テストにおける外国語の『英』の配点は、リーディング（100点満点）とリスニング（100点満点）の合計点200点満点を利用する。ただし、リスニングを免除された者については、リーディング（100点満点）を200点満点に換算して利用する。 ③地歴公民、理科、情報の中で得点の高い3科目の成績を採用する。
	国語	200点（100%）	*200点	700点	
	外国語	英 200点（100%） 独仏中韓 200点（100%）	*200点		
	地歴公民情報	各100点（100%）	—	300点	
	合計	900点	500点	1400点	

【後期日程】

学部・学科名	教科名	大学入学共通テスト 成績換算点（換算率）	備 考	
商 学 部 { 経 済 学 科 商 学 科 企 業 法 学 科 社会情報学科	国 語	200 点 (100%)	①大学入学共通テストにおける外国語の『英』の配点は、リーディング（100 点満点）とリスニング（100 点満点）の合計点 200 点満点を利用する。ただし、リスニングを免除された者については、リーディング（100 点満点）を 200 点満点に換算して利用する。 ②地歴公民、理科、情報の中で得点の高い 3 科目の成績を採用する。 ③合否ラインに同点で並んだ場合に、調査書及び活動実績報告書を 50 点満点で評価して総合的に判定する。	
	数 学	200 点 (100%)		
	外国語	英		200 点 (100%)
		独仏中韓		200 点 (100%)
	地 歴 公 民 理 科 情 報	各 100 点 (100%)		
合 計	900 点			

9 試験場【前期日程】

小樽試験場：小樽商科大学（小樽市緑 3 丁目 5 番 21 号）

仙台試験場：仙台大原簿記情報公務員専門学校 中央校舎 5 号館（宮城県仙台市青葉区中央 4-3-14）

インターネット出願システムによる出願登録において、試験場を選択できる。

なお、一度決定した試験場は、いかなる理由があっても変更できない。

10 合格者の発表

【前期日程】 2025 年 3 月 6 日（木） 10:00

【後期日程】 2025 年 3 月 21 日（金） 17:00

合格者の受験番号を小樽商科大学受験生サイト (<https://nyushi.otaru-uc.ac.jp/>) に掲載し、さらに、本人あてに合格通知を送付する。

なお、電話、メール等による合否についての照会には、一切応じない。

11 入学手続

(1) 入学手続期間

【前期日程】 2025 年 3 月 7 日（金）から 2025 年 3 月 15 日（土）まで

手続方法、受付時間帯等の詳細は、合格通知送付後の入学手続案内により通知する。

なお、入学手続期間中に入学手続を完了しない場合は、入学辞退者として取り扱う。

【後期日程】 2025 年 3 月 24 日（月）から 2025 年 3 月 27 日（木）まで

手続方法、受付時間帯等の詳細は、合格通知送付後の入学手続案内により通知する。

なお、入学手続期間中に入学手続を完了しない場合は、入学辞退者として取り扱う。

(2) 提出書類

「大学入学共通テスト受験票」及び「本学が指定したもの」（入学手続案内により通知する。）

(3) 入学料及び授業料

	納付額	納付時期
入学料	282,000 円	入学手続き期間内に納付
授業料	前期分 267,900 円 [年額 535,800 円]	入学後 (2025 年 5 月中) に納付

注) 上記の納付額は予定額であり、入学時及び在学中に学生納付金の改定が行われた場合には、改定時から新たな納付金が適用される。

ア 入学料、授業料の納付方法、免除、徴収猶予の申請等詳細については、入学手続き案内により通知する。

イ 既納の入学料は、いかなる事情があっても返還しない。

【入学料免除等の問い合わせ先】

小樽商科大学学生支援課授業料免除担当 g-shien@office.otaru-uc.ac.jp

(4) 入学手続上の注意

本学に入学手続を行った者は、これを取り消して、他の国公立大学・学部（※独自日程で入学者選抜試験を行う公立大学・学部を除く。以下同じ。）に入学手続を行うことは認められない。

また、他の国公立大学・学部に入学者選抜試験を行った者は、これを取り消して、本学に入学手続を行うことは認められない。

※ 公立大学協会ホームページ (<https://www.kodaikyo.org/?cat=26>) 参照

12 追加合格の発表

入学定員に満たない場合は、追加合格を行う。

(1) 通知期間

2025 年 3 月 28 日（金）から 2025 年 3 月 31 日（月）までの定員を充足する日まで。

(2) 通知方法

入学志願票に記載の追加合格通知受信場所へ、本人あてに直接電話で通知する。

(3) 入学手続等

「11 入学手続」に準じて行うが、詳細については、通知の際に連絡する。

13 欠員補充第 2 次募集

入学定員に欠員が生じることが明らかな場合には、欠員補充第 2 次募集を行うことがある。

14 障がい等のある入学志願者の事前相談について

障がい等（身体障がい、発達障がい、精神障がい、病弱・虚弱等）があり、受験上及び修学上の配慮を必要とする入学志願者は、出願開始日から起算して 1 週間前までに本学教務課入試室に相談すること。

日常生活において、ごく普通に使用している補聴器、松葉杖、車椅子等を使用して受験する場合も、試験場設定等において何らかの配慮が必要となる場合があるので、必ず相談すること。

なお、期限経過後及び出願後に配慮が必要になった場合は、速やかに申し出ること。

事前相談の方法等については、小樽商科大学受験生サイト (<https://nyushi.otaru-uc.ac.jp/>) を確認するか、電話で問い合わせること。

また、事前相談が合否に影響することは一切ない。

15 入試情報開示

受験者本人の申請に基づき、次の要領により開示する。

- ア 申請及び開示期間；2025年5月1日（木）～2025年6月30日（月）
土曜日、日曜日及び祝日を除く8:30～12:00、13:00～17:15
上記期間以外は一切受付しないので注意すること。
- イ 申請方法；以下サイトに掲載している「入学試験個人情報開示申請書」により申請すること。
<https://nyushi.otaru-uc.ac.jp/examination/guideline/>
なお、本人確認のため本学受験票が必要である。
- ウ 開示方法；窓口での交付又は郵送による。
郵送による開示を希望する場合は、受験者本人宛に簡易書留により返送する。
- エ 開示内容；選抜試験ごとに実施した成績（いずれも換算後の得点）を下表の内容で開示する。
また、出願書類として提出された調査書を開示することができる。
ただし、調査書の「指導上参考になる諸事項」、「総合的な学習の時間の内容・評価」、「備考」欄の記載事項については、開示しない。

開 示 区 分	開 示 内 容
昼間コース；一般選抜：前期日程	大学入学共通テストの科目ごとの得点、 個別学力検査の科目ごとの得点
昼間コース；一般選抜：後期日程	大学入学共通テストの科目ごとの得点

※1 合格者の成績情報開示について

一般選抜の合格者の成績（最高点、最低点、平均点）を小樽商科大学受験生サイト
(<https://nyushi.otaru-uc.ac.jp/examination/data/>)へ下表の内容を開示する。

開 示 区 分	開 示 内 容
昼間コース；一般選抜：前期日程	大学入学共通テストと個別学力検査の総合点
昼間コース；一般選抜：後期日程	大学入学共通テストの総合点

- ※2 試験終了後、各教科の大項目ごとの「出題意図または解答例」及び「評価ポイントまたは解答例」を小樽商科大学受験生サイト (<https://nyushi.otaru-uc.ac.jp/examination/data/>) で公表する。

16 個人情報の取扱いについて

- 本学が保有する個人情報は、「独立行政法人等の保有する個人情報の保護に関する法律」等の法令を遵守するとともに、「北海道国立大学機構保有個人情報管理規程」に基づき、保護に万全を期している。
- 志願者の氏名、住所その他出願書類により取得した個人情報及び入学試験成績については、入学者選抜（出願処理、選抜実施）、合格発表、入学手続、入学者選抜方法等の調査・研究及びこれらに付随する業務を行うために利用する。
- 合格者の個人情報は、入学後の学籍管理、成績管理、授業料管理、図書館利用管理の他、教育活動、学生生活支援及び就職支援活動に必要な組織内の業務遂行のためにのみ利用する。
なお、北海道内の国立大学が、教養教育の充実強化を図る目的で締結した単位互換協定に基づく包括的授業の運営のため、前記の業務に必要な個人情報を各大学及び北海道地区国立大学連携教育機構に提供することがある。
- その他
国公立大学の分離分割方式による合格及び追加合格決定業務を円滑に行うため、合否及び入学手続等に関する個人情報（氏名、高等学校等コード及び大学入学共通テストの受験番号に限る。）を、独立行政法人大学入試センター及び併願先の国公立大学に送達する。

注 意 事 項

- 1 本学の一般選抜は、分離分割方式により入学定員を「前期日程」と「後期日程」の二つに分けて実施する。ただし、夜間主コースは前期日程のみ実施し、後期日程は実施しない。
- 2 志願者は、国公立大学・学部の「前期日程」で試験を実施する大学・学部から一つ、「後期日程」で試験を実施する大学・学部から一つの合計二つの大学・学部に出願することができる。したがって、「前期－後期」の併願は認められるが、「前期－前期」、「後期－後期」の併願は認められない。
なお、本学においては異なるコース間における「前期－後期」の併願が可能である。
- 3 前期日程に合格し、3月15日（土）までに入学手続を行った者は、出願済みの後期日程試験を受験しても合格者とならない。
- 4 本学を含む国公立大学・学部の学校推薦型選抜に合格した者は、当該大学・学部の定める手続により入学辞退を許可された場合を除き、本学を受験しても合格者とはならない。
- 5 他の国公立大学・学部の総合型選抜に合格した者は、当該大学・学部の定める手続により入学辞退を許可された場合を除き、本学を受験しても合格者とはならない。
- 6 小樽試験場の試験室配置図等を、2月21日（金）10:00から試験場入口に事前掲示する。ただし、下見が可能なのは試験場となる建物の入口までであり、試験場内に入ることはできない。仙台試験場の試験室配置図等は、受験票とともに通知する（下見用の掲示は行わない）。
- 7 受験上の注意
 - (1) 試験当日は、必ず「本学受験票」及び「大学入学共通テスト受験票」を持参すること。
両方の受験票がなければ個別学力検査を受けることができないので注意すること。
 - (2) 試験当日に「本学受験票」又は「大学入学共通テスト受験票」を紛失又は忘れた場合は、係員の指示を受けること。
 - (3) 試験日における試験室への入室開始時刻は、8:50とする。受験者は遅くとも試験開始20分前までに各自の試験室に入室し、受験番号を確認の上、着席していること。
 - (4) 試験時間中は、「本学受験票」及び「大学入学共通テスト受験票（国語の試験時間を除く）」を常に机の上に置いておくこと。ただし、試験終了等により退室するときは、必ず携行すること。
 - (5) **試験時間中、机の上には、次のもの以外の所持品を置いてはいけない。**これら以外の所持品を使用又は置いている場合には、解答を一時中断させて、試験終了まで預かることがある。
「本学受験票」「大学入学共通テスト受験票（国語の試験時間を除く）」「鉛筆」「鉛筆キャップ」「シャープペンシル」「消しゴム」「鉛筆削り（電動式、大型のもの、ナイフ類を除く）」「時計（辞書、電卓、端末等の機能があるもの、それらの機能の有無が判別しづらいもの、秒針音のするもの、キッチンタイマーや学習タイマー、大型のものを除く）」「眼鏡」「ハンカチ」「目薬」「ティッシュペーパー（袋又は箱から中身だけ取り出したもの）」
 - (6) **電子機器類（「携帯電話」「スマートフォン」「ウェアラブル端末（スマートウォッチやスマートグラス等）」「タブレット端末」「電子辞書」「ICレコーダー」「イヤホン」「音楽プレーヤー」等）は、試験室入室前にアラームを解除し、電源を必ず切ってから、かばん等にしまうこと。試験時間中に、これら電子機器類を手に持ったり、上着等のポケットなどにしまっているなど、身につけていることが判明した場合、不正行為となることがある。**
 - (7) 試験時間中は、監督者の指示に従うこと。
 - (8) 試験開始時刻に遅刻した場合は、係員の指示に従うこと。試験開始後30分以内の遅刻に限り受験を認める。
なお、試験当日、定時運行している交通機関に事故又は災害等が発生し、多数の受験者が試験開始時刻までに到着できない場合には、試験開始時刻を繰り下げることがある。
また、試験前日の降雪等により交通機関が乱れ、試験に間に合わない事例があるため、予め天候状況等に留意し、試験の前々日までに受験地に到着するなど、余裕のある旅行計画とすること。
 - (9) 上履きは必要ない。
- 8 **不正行為を行った場合は、その場で、受験の中止と退室を命じられ、それ以後の受験はできなくなり、受験したすべての教科の成績は無効となる。**
- 9 **受験について、電話等で照会する場合は、必ず志願者本人が行うこと。**

本学試験場の案内



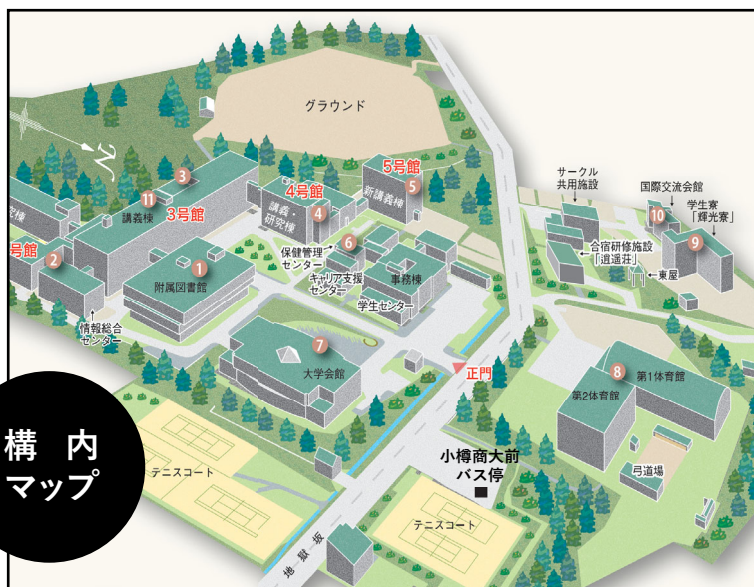
小樽商科大学へのアクセス

- JR新千歳空港駅からJR札幌駅まで約40分
- JR札幌駅からJR小樽駅まで約40分
- 「小樽駅前」ジェイアールバス②乗り場より中央バス小樽商大線に乗車、
終点の「小樽商大前」下車（乗車時間約10分）
（バス料金240円、タクシーの利用は駅前から900円程度）

新千歳 空港	36分	札幌	32分	小樽	10分	小樽 商科大学
	快速		快速		バス・ タクシー利用	

OUUC ACCESS MAP

アクセスマップ



構内
マップ



小樽商科大学
OTARU UNIVERSITY OF COMMERCE

〒047-8501
小樽市緑3丁目5番21号

小樽商科大学教務課入試室
TEL

0134-27-5254

WEB

<https://nyushi.otaru-uc.ac.jp/>
メールアドレス

nyushi@office.otaru-uc.jp